

令和2年度（2020年度）

函館市のコミュニティ・スクールの取組

～地域学校協働活動実践事例集～



函館市教育委員会 学校教育部
教育政策推進室 学校再編・地域連携課

令和3年（2021年）5月作成



実践事例集について

本市では、令和元年度（2019年度）から、全ての市立学校にコミュニティ・スクール^{※1}（以下「CS」という。）を導入しました。

現在、各地域において、保護者や地域の皆様とともに、学校運営協議会^{※2}で協議した内容等をもとに、様々な地域学校協働活動^{※3}が展開されています。

また、令和2年度（2020年度）からは、地域と学校をつなぐパイプ役として、市内小・中学校14校に計8名の地域コーディネーターを配置し、地域学校協働活動の充実を図っているところです。

本事例集は、主に地域コーディネーターが関わった地域学校協働活動の実践事例の一部をご紹介しますものです。保護者や地域、学校関係者の皆様におかれましては、今後の活動にあたって、参考にさせていただければ幸いに存じます。

※1 コミュニティ・スクール（Community School）

学校と保護者や地域の皆様がともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、一緒に協働しながら子どもたちの豊かな成長を支え「地域とともにある学校づくり」を進める仕組みです。

（令和2年度：65校・1園）

※2 学校運営協議会

学校の教育目標やビジョンを学校と共有するとともに、教育委員会や校長に意見を述べることのできる一定の権限を有する合議制の機関（保護者・地域住民・校長などで組織）です。

地域の状況等により、複数の小・中学校で一つの運営協議会を設置する場合があります。

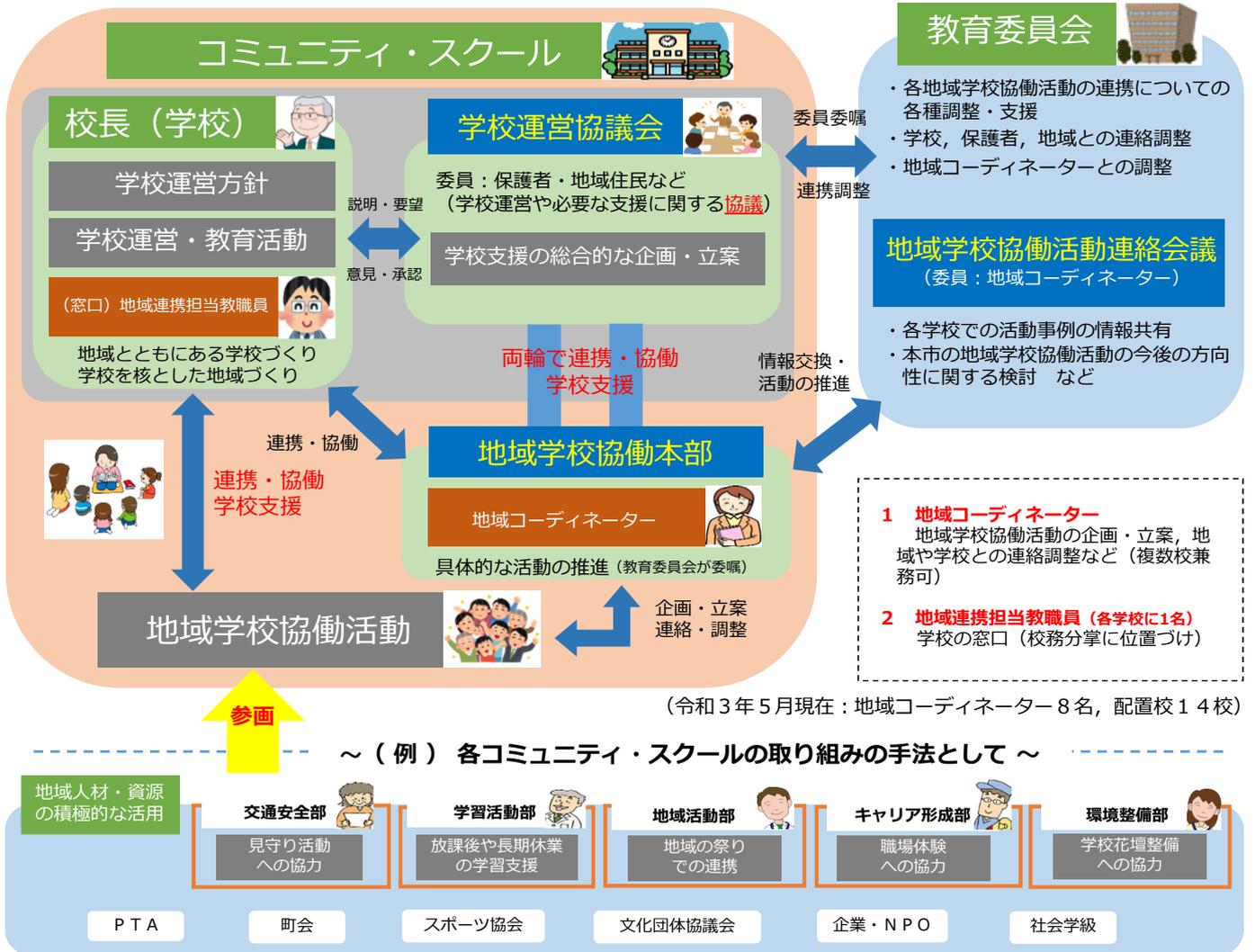
（令和2年度：46協議会）

※3 地域学校協働活動

地域の高齢者、成人、学生、保護者、PTA、NPO、民間企業、団体・機関等の幅広い地民住民等の参画を得て、地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるとともに、「学校を核とした地域づくり」を目指して、地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働して行う様々な活動です。

（例：登下校の見守り活動、地域との合同防災訓練、世代間交流事業など）

函館市のコミュニティ・スクールのイメージ図



※ 上記はイメージ図であり、全学校の現状を表すものではありません。

① 青柳中学校・弥生小学校・
青柳小学校・あさひ小学校

学校支援活動（スポーツ教室）

【活動】

「ミニバスケットボール教室」（地域ボランティアによる小学校3校の交流）

活動概要	▼地域ボランティアのコーチの指導のもと、小学生を対象に、体力づくりを兼ねたミニバスケットボール教室を開催した。
活動のねらい	▼新型コロナウイルス感染症の影響で様々な活動が制限されるなか、感染対策を講じながら、バスケットボールを通して、子ども同士の交流を深めることを目的とする。
活動の成果など	▼地域住民等と子どもたちの交流が図られたほか、ミニバス部員が初心者子どもたちをリードしながら活動が進められるなど、小学生同士の貴重な交流の機会にもなった。



ミニバスケットボール教室の様子

主催：青柳ネット（青柳中・弥生小・青柳小・あさひ小合同CS）

1 活動日・場所 令和3年2月21日（水）・28日（水） あさひ小体育館	2 活動した子ども 3小学校児童 のべ 31名	3 地域住民等 地域ボランティアなど 3名
--	----------------------------	--------------------------

② 桔梗中学校・
桔梗小学校・中の沢小学校

学校支援活動（読み聞かせ活動）

【活動】

「読み聞かせ活動」（桔梗小学校における読み聞かせ活動）

活動概要	▼夏季休業中に桔梗小が実施する「子どものための学校開放」において、地域ボランティアが読み聞かせ活動を行った。
活動のねらい	▼読み聞かせ活動を通して、本に親しむ機会を設けることにより、子どもの読書意欲を高め、読書習慣定着の一助となることを目的とする。
活動の成果など	▼読み聞かせが進むにつれ、子どもたちから驚きや笑いの声があがるなど、興味をもっている様子が伺えた。



読み聞かせ活動の様子

※写真は令和元年に撮影したものです。

主催：桔梗小CS

1 活動日・場所 令和2年8月3日（月）・5日（水）・7日（金） 桔梗小図書室	2 活動した子ども 桔梗小2・3年生 のべ 6名	3 地域住民等 地域ボランティアなど 4名
---	-----------------------------	--------------------------

③ 五稜郭中学校・万年橋小学校

学校支援活動 (キャリア教育)

【活動】

「出張授業」 (企業の支援によるキャリア教育の授業)

活動概要	▼近隣企業の社員が、各学校に出向く「出張授業」を行い、小中学生のキャリア教育の支援を行った。
活動のねらい	▼各企業の社員から直接話を聞くことにより、働いている人たちへ感謝の気持ちをもつことや将来の選択肢などについて、考えるきっかけづくりとすることを目的とする。
活動の成果など	▼いろいろな職業の方々から、働くことの意義や喜びについて聞くことができ、子どもたちにとって、大変貴重な機会となった。



出張授業の様子

主催：五稜郭中 CS・万年橋小 CS

1

活動日・場所

令和2年10月23日(金) 五稜郭中
令和2年11月11日(水) 万年橋小

2

活動した子ども

五稜郭中 1・2年生 334名
万年橋小 5年生 23名

3

地域住民等

各企業社員など
(五稜郭中 12名・万年橋小 1名)

④ 巴中学校

学校支援活動 (図書ボランティア)

【活動】

「図書ボランティア活動」 (蔵書整備, 貸出・返却業務, 利用生徒の見守り活動)

活動概要	▼地域住民等が図書ボランティアとして学校図書館の運営に参画し、蔵書のカバーがけ作業、図書貸出・返却業務、利用する子どもの見守り活動などを行った。
活動のねらい	▼巴中の学校司書との連携により、学校図書館の整備と、図書館が子どもたちにとって魅力的なスペースとなることを目的とする。
活動の成果など	▼図書ボランティアの手により学校図書館が整備され、子どもたちのボランティアに対する感謝の気持ちが育まれたほか、利用率も年々向上している。



図書ボランティア活動の様子

主催：巴中 CS

1

活動日・場所

通年 平日 午後3時半から5時
学校図書館

2

活動した子ども

巴中全校生徒

3

地域住民等

図書ボランティアなど 10名

⑤ 大森浜小学校

町会との連携
による活動です!

学校支援活動 (見守り活動)

【活動】

「大森浜小見守り隊」 (学校・保護者・地域の連携による登下校見守り活動)

活動概要	▼保護者・町会・教職員などで組織する「大森浜小見守り隊」が、「オレンジ色のバンダナ」を身につけ、登下校時等に見守り活動を行った。(令和2年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、規模を縮小して実施)
活動のねらい	▼子どもが巻き込まれる交通事故や、犯罪目的の声かけ事案などが発生するなか、本活動により、登下校時の子どもの安心安全を確保することを目的とする。
活動の成果など	▼子どもたちに、防犯に対する意識や大人に見守られているという安心感が芽生えたほか、あいさつを通して、地域住民とのコミュニケーションが深まった。



見守り活動の様子

※ 写真は令和元年に撮影したものです。

主催：大森浜小 CS

1

活動日・場所

通年 登下校時
通学路・自宅前など

2

活動した子ども

大森浜小全校児童

3

地域住民等

保護者・町会・地域ボランティアなど
約 100 名

⑥ 南本通小学校

町会との連携
による活動です!

学校支援活動 (地域の行事・活動)

【活動】

「自分の町会の行事や活動を調べよう」 (第3学年「総合的な学習の時間」の授業)

活動概要	▼近隣4町会の役員計8名をゲストティーチャーとして招き、インタビュー等を通して、子どもたちが、町会行事・活動を学習した。(新型コロナウイルス感染症対策のため、各教室に分かれ、ZOOMでインタビュー)
活動のねらい	▼町会行事等が、どのように行われているかを知り、子どもたちの町会活動への親しみと参加意欲を高めることを目的とする。
活動の成果など	▼子どもたちが、町会活動や、町会が地域で果たしている役割などを学ぶことにより、町会と自分の生活とのかかわりについて、理解を深めることにつながった。



授業の様子

主催：南本通小 CS

1

活動日・場所

令和3年2月10日(水)
教室・図書室・体育館など

2

活動した子ども

南本通小3年生38名

3

地域住民等

保護者・町会・地域ボランティアなど
16名

⑦ 湯川小学校

地域課題解決学習（地域の歴史）

【活動】

「地域を知ろう！ 湯川遊園地 新世界」（地域の歴史に係る講話・跡地見学）

活動概要	▼湯川小開校 140 周年を記念して、郷土史に詳しい地域住民を招き、湯川地区にあった遊園地「新世界」（1920 年建設）について学習した。
活動のねらい	▼地元でもあまり知られていない大正時代の施設跡地の見学（渡辺病院）や、地域住民の講話により、子どもたちが地域の歴史について学ぶ機会を設けることを目的とする。
活動の成果など	▼昔の写真と現在の施設跡を比較しながら、地域の歴史を学習するなど、子どもたちにとって興味深い活動となった。学習内容は、校内で発表を行い、活動に参加できなかった子どもたちにも、情報共有された。



講話の様子

主催：湯川小 CS

1

活動日・場所

令和 2 年 11 月 16 日（月）教室
令和 2 年 12 月 7 日（月）渡辺病院

2

活動した子ども

湯川小児童会役員 5 名

3

地域住民等

地域ボランティアなど 9 名

⑧ えさん小学校

地域課題解決学習（郷土学習等）

【活動】

「新春ふれあい交流会」（地域伝統芸能の鑑賞・環境問題の学習）

活動概要	▼子どもたちと地域住民が、地域の伝統芸能の鑑賞や、環境問題の学習（本市出前講座）などを行った。
活動のねらい	▼冬季休業中を利用して、子どもたちが、地域住民とともに地域の伝統芸能に直接触れることなどを通して、世代間交流を図るほか、あらためて郷土の魅力を知り、郷土愛を育むことを目的とする。
活動の成果など	▼新型コロナウイルス感染症の影響により、子どもたちにとって、地域住民とのコミュニケーションの場が失われていたことから、お互いの交流を深める良い機会となった。



交流会の様子

主催：えさん小 CS

1

活動日・場所

令和 3 年 1 月 8 日（金）
恵山コミュニティセンター

2

活動した子ども

えさん小児童 12 名
（恵山中生徒 4 名）

3

地域住民等

地域ボランティアなど 21 名